

チャレンジ！前へ！Season2



子供たちの声が学校に響き渡り、令和8年度が始まりました。今年度も「チャレンジ、前へ」がスローガンです。変化があったときは変化に対応しようと人は頑張ります。しかし、どれだけ変化があっても、それが日常になれば「変化」ではなく「通常」になってきます。令和7年度は大きな舵取りの変化がありました。気持ちも行動も含め、多くのことが「通常」になってくる令和8年度は、一歩前進した「チャレンジ、前へ！」になります。子供たちに行動を起こさせるのは、まず子供たちの心を動かすことが必要です。「指導と牽引」ではなく「支援と伴走」。これこそが私たちの役割でもあります。子供たちの「自立・自律」の基礎を培うことが田代友愛小学校職員一同の目指す「チャレンジ、前へ！」です。本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

本年度より田代友愛小学校に転任等しました職員に児童代表から素敵な歓迎の言葉がありました。皆様どうぞよろしくお願いいたします。



子供たちの思いを大切にしたい。子供たちを正面に見据えた教育を展開していきたい。この子供たちの笑顔。何ができるか、何が大切なのかを職員一同、真剣に考えていきたいという思いを抱きました。全てがうまくいくとは限りませんが、絶え間ない最大限の努力を子供たちに向けていきたいと考えています。子供たちの「少しの前進」を称えられる学校でありたいですね。



様々な取組を支える上学年（4・5・6年生）に上学年ブロック主任から話がありました。「失敗は失敗でいいんだ！それを何とかしようとする気持ちが必要なんだ！」上学年は、ここぞというときに頼りになる存在です。じっと聴いている4・5・6年生。子供たちの心に絶対響いていたと思います。いや、響かないはずがない。そんな思いにさせる時間でした。頼みます！上学年！

